

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500



●2014-2015年度RIテーマ  
**LIGHT up ROTARY**  
ゲイリーC.K.ホアンRI会長  
●第2510地区重点目標  
RIテーマ「ロータリーに輝きを」  
を推進しよう

**55年の歴史の蓄積の上に乗って  
ロータリーにさらなる輝きを**

●再来週 6月12日 金のプログラム

◎「移動例会」 ワインの丘パークランド

●来週 6月5日 金のプログラム

◎予定 スピーカー:横田久俊氏(小樽市議会議長)

●今週 5月29日 金のプログラム

◎職場訪問例会 光合金製作所朝里工場  
点鐘 12:30 小樽市新光5-11-1

**44**

通巻 第2701号  
2015年5月29日発行

**1960年創立**  
昭和35年2月5日

●第43回例会報告 5月22日 金 「小樽観光協会の“今”」スピーカー:西條 文雪氏(一般社団法人小樽観光協会会長・小樽RC)

■ロータリーソング■

「それでこそロータリー」

■ゲスト・ビジターの紹介■

西條 文雪氏

(一般社団法人小樽観光協会会長・小樽RC)

■会長報告■ 加藤会長

- 各テーブルへネパール大地震被災者に対する募金をお願いに、正武家事務員が廻りますので会員みな様方のご厚志をお願いいたします。
- 「雪あかりの路」事業報告書並びに新小樽市長からのご挨拶状が届いております。
- 富原薫(札幌RC)パストガバナーが5月15日逝去のお知らせが届いております。
- 本日所用の為途中退席させていただきますその後の進行は工藤幹事をお願いいたしますまた次週例会は、移動例会で会場が変更になりますのでご注意ください。



■幹事報告■ 工藤幹事

- 新旧クラブアッセンブリー開催(6/5(金))の曜日、月曜日とご案内いたしました謹んで訂正させていただきます。
- 会報43号に掲載されています委員メンバー表に本吉会員が重複して掲載されておりますが、訂正させていただきます。
- ネパール大地震被災者に対する募金53,000円に当クラブから7,000円併せて60,000円を送金いたしますご協力有難うございました。

■次年度関係■ 廣部会長エレクト

- 会報43号に2015-16年度役員・理事及び各委員長・委員メンバー表が掲載されておりますが、例年と

違っておりますところがあります入会年数1年前後の新会員の方々を複数の委員会に配属させていただきました(〇〇)で名前が入ってる委員会は補助的にご協力のほどお願いいたします。

■出席委員会■

●平成27年5月22日

会員総数 71名 本日の欠席者 23名  
浅村、荒田、石上、上野、大淵、岡崎、小笠原、角野、鈴木、高木(成)、坪井、富永、永原、野村、林、濱本、福井、本間(清)、前川、松浦、湊、山田(正)、山村

●平成27年5月8日

会員総数 71名 出席摘要免除者 13名  
病欠者数 0名 ホーム欠席者数 21名  
メーキャップ 4名 純欠席者数 17名  
確定出席率 75.36%

■メーキャップ■

5/8東、新倉、山吹(小樽RC) /19大淵(小樽RC) /22岡崎(国際RC) 5/20山田(正)(京都RC)

# 「小樽観光協会の“今”」



**ニュージーランドに魅せられて**

日 時 2015年6月21日(日)  
 開催 14:30 開演 15:00  
 入場無料

場 所 小樽経済センター  
 7階・大ホールA  
 小樽市緑区2丁目2番1号

お申込み  
 小樽ニューオーランド推進事務局  
 〒147-0001 小樽市緑区2丁目2番1号  
 TEL 0134-32-4111 内線456  
 FAX 0134-32-1478  
 Eメール kokusei-kyokai@city.osaka.jp

申込締切 6月5日(金)  
 ※申込 申込フォームにてお申し込みください

お問い合わせ先  
 小樽ニューオーランド協会  
 〒147-0001 小樽市緑区2丁目2番1号  
 TEL 0134-32-4111 内線456  
 FAX 0134-32-1478  
 Eメール kokusei-kyokai@city.osaka.jp



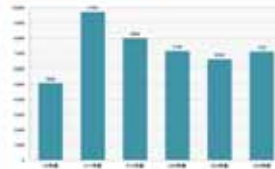
スピーカー：西 條 文 雪 氏  
 (一般社団法人小樽観光協会会長・小樽 RC)

1. 小樽観光の現状
2. 観光協会の活動
3. 観光大学の効果
4. 広域連携の必要性
5. 会議所プロジェクト
6. 最後に

## 1. 小樽観光の現状

- ・観光入込客数の推移
- ・宿泊者数の推移
- ・インバウンドの状況
- ・クルーズ船の入港状況

## 観光客入込総数



## 宿泊・日帰り客数

| 区分    | 平成23年度    | 平成24年度    | 前年度増減   | 増減率   |
|-------|-----------|-----------|---------|-------|
| 宿泊者数  | 27万7,000人 | 27万7,000人 | ▲1,000人 | -0.4% |
| 日帰り客数 | 42万7,000人 | 42万7,000人 | ▲1,000人 | -0.2% |

## 修学旅行宿泊客数

| 区分     | 平成23年度  | 平成24年度  | 前年度増減   | 増減率   |
|--------|---------|---------|---------|-------|
| 修学旅行客数 | 17,000人 | 18,000人 | ▲1,000人 | -5.9% |
| 修学旅行客数 | 17,000人 | 18,000人 | ▲1,000人 | -5.9% |

## 外国人宿泊客数

| 区分      | 平成23年度   | 平成24年度   | 前年度増減   | 増減率   |
|---------|----------|----------|---------|-------|
| 外国人宿泊客数 | 2万4,000人 | 2万4,000人 | ▲1,000人 | -4.2% |
| 外国人宿泊客数 | 2万4,000人 | 2万4,000人 | ▲1,000人 | -4.2% |

## 平成26年 クルーズ客船の寄港について

### 1. クルーズ客船の寄港状況

- ・寄港回数 41回(前年19回)
- ・乗船客数 3万6千人(前年9千人)
- ・乗組員数 3万6千人(前年9千人)
- ・乗客乗員合計 3万6千人(前年1万8千人)



## 2. 観光協会の活動

### 4つの委員会 + 特別委員会

- ・情報センター委員会
- ・おもてなし推進委員会
- ・国内外観光客誘致実行委員会
- ・会員交流まちづくり委員会
- ・小樽雷ものがたり特別委員会

## 情報センター委員会

- ・イベント活用事業
- ・地域マッピング事業
- ・メディアの発行
- ・宿泊施設稼働率調査
- ・観光ガイドブック事業

## おもてなし委員会

- 傘の輪プロジェクト事業
- 勉強会事業
- ・語学勉強会(英・中・韓)
- ・接客マナー講習会



## 国内外観光客誘致実行委員会

- ・海外PR事業(市、物協と連携)
- ・海外招聘事業
- ・口内誘致事業
- ・教育旅行誘致事業



## 会員交流まちづくり委員会

- ☆小樽ナイトマップ作成
- ☆ウェブサイト Hariamachi
- ☆交流事業



## 小樽雷ものがたり特別委員会

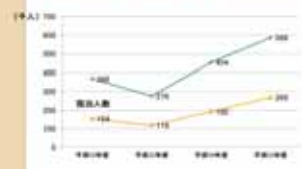
- ・ワイニングラスタワー作成
- ・ガラスアートギャラリー
- ・洋菓子ツリー
- ・Otaru Machi Go-han
- ・Otaru Zakka Marche
- ・雷の道場



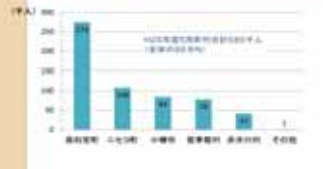
## 3. 観光大学の効果

- ◎地域経済活性化会議発足(平成15年6月)
- ◎3つのWGを設置(平成15年9月)
  - ・既存産業活性化WG
  - ・観光高度化WG
  - ・人づくりWG→小樽観光大学校構想
- ◎目的
  - ・小樽の観光産業を支える人材を育成
  - ・小樽の歴史や文化への理解を深める
  - ・観光立国実現のおもてなしの心の醸成

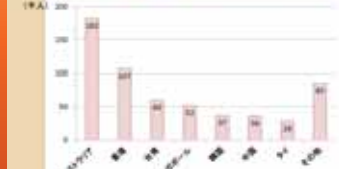
## 訪日外国人宿泊客延人数の状況



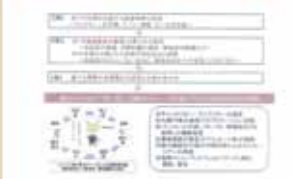
## 平成25年度 市町村別宿泊客延人数



## 平成25年度 国別宿泊客延人数



## しりべし「酒と肴と旅」アグリ外



## 後志地域の新たな地域洋食メニュー



## 5. 商工会議所プロジェクト

- ・にしん小樽漬
- ・小樽美人シリーズ
- ・梅酒
- ・ブルーベリー
- ・お菓子
- ・しりべし
- ・アグリツーリズム



## しりべしアグリツーリズム事業

- 生産者と消費者等との交流を通じて後志産農産物への理解を深めブランド力の強化を図るとともに、ツアーを核とした波及的な消費を促す仕組みづくりを行う。



## 最後に

小樽観光は小樽の重要な産業の柱です。観光に関連する企業だけで観光を考えるのではなく、市民一人一人の意識改革と行動が不可欠であると考えます。